



# びすけっと

236号—2022年8月—

埼玉県立小児医療センター

血液・腫瘍科

親の会 びすけっと

もっとみなさんとつながるように…

Instagram始めました！

[https://www.instagram.com/biscuit\\_oyanokai/](https://www.instagram.com/biscuit_oyanokai/)



コロナが流行してから3回目の夏休みですね。感染者が急増していますが、感染対策をバッチリして、楽しい夏休みにしたいですね。

## 🌻第6回小児がんフォローアップ研究助成シンポジウム

6月25日(土) 標記のシンポジウムが認定 NPO 法人ハートリンクワーキングプロジェクト主催で開催され、オンラインにて参加しました。ハートリンクワーキングプロジェクトは「就労の機会に恵まれない小児がん経験者に、社会とのつながりを持ち、働きながら社会へ通用する能力・知識・技術等を習得してもらい、自立した社会生活を営むことが出来るように支援していくことを目的として」いる団体です。(ホームページより) 詳しい活動内容は、以下のホームページをご参照ください。

認定 NPO 法人ハートリンクワーキングプロジェクト <https://cchlwp.com/>



活動の一つの小児がんフォローアップ研究助成事業は、晩期合併症による悩みを軽減できるよう立ち上げた事業だそうです。治療によって病気を克服できる患者さんが増えてきた一方で、何らかの晩期合併症を抱え悩んでいる経験者もたくさんいます。関連する研究が進み、治療後の生活を考えた治療方法やフォローアップ、支援の方法などがいっそう進むことを期待したいと思います。

今回の発表で私が印象的だったのは、移植後の非肥満性糖尿病についてと歯の晩期合併症についてです。移植後に糖尿病になる例は時々耳にしますし、インスリンの投与が必要な場合もあり対応策はないかと以前から気になっていました。発表を聞いて、糖尿病を発症するメカニズムがわかってきたことや治療法もありそうだということがわかりました。また歯については栄養を摂取し健康な身体を作るために重要なものですが、形成時期の治療によって永久歯が極端に小さく乳歯と間違われる場合があるために注意が必要なことや、永久歯が出来ない場合は乳歯を大切にケアすれば30代までもたせることも可能になることなど知っていた方がいいお話がありました。

医療関係の方々、それを支援する方々が患者のために日々研究を重ねていることに、改めて敬意と感謝の気持ちをお伝えしたいと思いました。(柳戸)

びすけっとでは今後も皆さんの参考になる講演やシンポジウムなどの情報を、主催者の了解を得られたものについて会報やInstagramでお知らせします。オンライン開催やオンデマンド配信なども多くなっているので、正しい情報を得て、病気を経験しても希望を持って生活できるようにと願っています。

次回のびすけっとは、**9/13(火) 11:00~**  
相談室 B (2F 総合受付奥)

びすけっと連絡先：代表 柳戸 民子  
〒350-2224 鶴ヶ島市町屋 112-5  
TEL 049-271-4708 (留守電)  
e-mail [yanagido@t.zaq.jp](mailto:yanagido@t.zaq.jp)

- ※びすけっとの参加のためだけに病院に来られた場合、
- ・駐車料金は一般料金になりますので、病院外の駐車場をご利用することをおすすめします。
- ・入館時の健康チェックシートは、外来・面会用ではなく、職員専用通路内にある来客・業者用をご使用ください。

※変更の場合があるため、  
来る前にインスタや  
LINEで確認してね。

柳戸 LINE、QR コード  
ラインでのご連絡も OK!

